

沖縄県内 「若年妊産婦の居場所」等一覧



令和6年度若年妊産婦支援促進事業

目 次

沖縄県内の「若年妊産婦の居場所」等支援の場のご紹介

No	居場所等名称	対象エリア/利用方法	運営方式
1	PONO.CO	北部圏域広域 /通所型等	公設民営
2	cocomamaru	うるま市	公設民営
3	ゆくるん	沖縄市	公設民営
4	ねいろ	那覇市	公設民営
5	ママ笑room	南風原町	公設民営
6	ちいきの保健室 たね	宮古島市	公設民営
7	ママホッ！とステーション	石垣市	公設民営
8	10代ママくらぶ	広域/通所型	民設民営
9	おにわ（妊産婦等生活支援事業）	沖縄県全域/入所型	公設民営

この居場所一覧は、10代で妊娠・出産した妊産婦が必要なサポートを受けられるように、彼女たちと関わるすべての方が活用できることを目的としてまとめました。

支援現場では、若い母親が何に困っているのか分からず、関わり方に悩むこともあるかもしれません。県内の居場所等では、彼女たちとの日々の関わりを通じて、育児の不安や生活の課題に寄り添いながら、さまざまな支援が行われています。この一覧は、若年妊産婦の支援者が必要な情報にアクセスしやすく、切れ目のないサポートに役立てることを目指しています。支援を行う上で不安や疑問を感じた際には、ぜひこの一覧をご参考にしてください。

なお、居場所のご利用にあたっては、支援対象となる地域が限定されている場合がほとんどです。「対象市町村」を予めご確認ください。また、掲載情報に関しては、2024年11月現在のものであります。ご利用に際しては、事前に窓口にお問い合わせください。

「沖縄県令和6年度若年妊産婦支援促進事業」受託団体
z e r o p l a c e 合同会社 島袋綾香 島袋創平

全国一、10代での出産が多い沖縄県において、その親子に特化した支援があつてあたり前になって欲しい、と願いながら仕組み作りを続けてきました。

社会的な知識・経験の乏しさや、情報の取捨選択に偏りが生じやすいこと、視野が狭くなりやすいことは、すべて「フツウの10代」にあてはまることで、決して、「10代で出産したことが原因」ではありません。ただ、複雑な背景を持つ人が、少なくないのもまた事実です。だからこそ、若年妊産婦の支援には、生活・子育て・学業・就労・家族、など複合的支援が不可欠です。

全国一の出生率を誇り、県民幸福度も高い沖縄県で、10代の母から生まれた子と産んだ母が、「生まれてきたよかった、産んでよかった、」と思ってくれる将来を、一緒に描いていただけることを願います。

沖縄県こども未来部こども家庭課 「若年妊産婦支援促進事業」担当 金子美津子

居場所名	PONO.CO (ポノ)	対象市町村	北部保健所管轄区域
所在地	名護市為又256 PONOハウス他		
開所日時	毎週：月・火・木・金 毎月：2回 水・土 10:00～17:00		
利用に関する窓口	沖縄県こども未来部こども家庭課 TEL：098-866-2174 PONO.CO支援者直通 TEL：080-9854-4878		

■施設の概要

設置年月	2024年1月開所	運営団体	美ら海ハシイ産婦人科、BAO助産院
職員数	4.5名体制（日により変動）		
職員が有する資格等	助産師、保育士、保健師、看護師、医師、社会福祉士、理学療法士		

名護市為又の庭付き一軒家を借りて、いつでも気軽に利用できる体制を整えた。産科の特別室での居場所は、毎週金曜、受診・健診との調整可。自動車運転免許取得に伴い、子の一時預かりを実施したことで運転免許取得者が続き自立への一歩へ。利用者自身が「居場所は必要」だと感じ、SNSを通じて積極的PRしてくれることなどから、【場の持つ力】を実感中。自宅⇄居場所の移動のみ、提携する会社のタクシーを無料で利用できる（要予約）。離島からの利用には宿泊対応も可能。産科と助産院のコラボ効果◎



■支援の概要

<input type="checkbox"/> 家事、育児などの実習	<input type="checkbox"/> 学校や仕事に関する相談（子の一時預かり含む）
<input type="checkbox"/> 同世代との交流	<input type="checkbox"/> パートナーや家族に関する相談、妊娠等の相談
<input type="checkbox"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="checkbox"/> お金に関する相談
<input type="checkbox"/> 食料支援や食事提供	共同調理、施設内での提供
<input type="checkbox"/> ママの休息（レスパイト）支援	開所時間内で対応（要相談）
<input type="checkbox"/> 緊急一時宿泊	

■利用について

対象者 利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ●北部保健所圏域内（国頭村、東村、大宜味村、名護市、今帰仁村、本部町、伊江島、伊平屋島、伊是名島）及びその周辺地域 ●おおむね20歳未満の妊産婦（子が3歳まで利用可）とその同行者
利用までの流れ	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">各市町村にて親子手帳交付時に利用案内</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">美ら海ハシイ産婦人科での受診時に案内</div> <div style="font-size: 2em;">⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">本人の意思により 利用登録</div> <div style="font-size: 2em;">⇒</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">登録カード発行 & 情報共有の承認</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%; margin-top: 10px;">SNSを通じて本人より利用希望の連絡</div>

2024年11月現在

居場所名	cocomamaru (ココママル)	対象市町村	うるま市民
所在地	非公開		
開所日時	月曜日～金曜日 9:00～18:00		
利用に関する窓口	TEL：098-989-0220 うるま市子育て世代包括支援センター（母子保健指導係）		

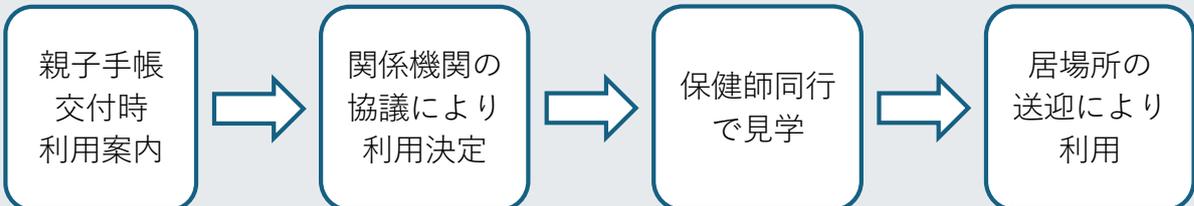
■施設の概要

設置年月	2020年10月開所	運営団体	(株) アソシア
職員数	4名体制		
職員が有する資格等	助産師、保育士、社会福祉士、調理師		
利用者主体のプログラムを実施し、本人たちの自己理解・自己解決をサポート。安心安全な居場所を提供し、妊娠、出産、育児に関する相談支援、生活支援等の専門的・多角的な支援をするとともに、自己肯定感を高め、就学就労など、自立に向けた意欲を高める支援を行う。	 <div data-bbox="1129 813 1469 1137"> <ul style="list-style-type: none"> ・若年妊産婦の交流や、基本的活動の場 ・アウトホームな雰囲気作りを行い、利用者が来たくなるような居場所作りをしている。 ・食卓を囲んで食事をした経験が少なく、食生活も乱れている。そのため、食育や共同調理等を実施し、みんなで食卓を囲み、食事をする場となっている。 </div>		

■支援の概要

<input type="radio"/> 家事、育児などの実習	<input type="radio"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="radio"/> 同世代との交流	<input type="radio"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="radio"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="radio"/> お金に関する相談
<input type="radio"/> 食料支援や食事提供	共同調理、離乳食づくりなど
<input type="radio"/> ママの休息（レスパイト）支援	2室。開所時間内で対応（要相談）
<input type="radio"/> 緊急一時宿泊	状況に応じ要相談
<input checked="" type="radio"/> 妊娠に関する相談（利用者は対応。要相談）	

■利用について

利用者	<ul style="list-style-type: none"> ●非課税世帯 ●うるま市在住者 ●18歳以下の妊産婦（第1子が3歳のタイミングで審査、退所）
利用までの流れ	 <pre> graph LR A[親子手帳交付時 利用案内] --> B[関係機関の 協議により 利用決定] B --> C[保健師同行 で見学] C --> D[居場所の 送迎により 利用] </pre>

居場所名	ゆくるん	対象市町村	沖縄市民
所在地	母子健康手帳交付時に住所記載パンフレットにて案内		
開所日時	月曜日～金曜日（祝日除く）9:00～18:00		
利用に関する窓口	沖縄市こども相談・健康課 TEL：098-939-1212(代表)		

■施設の概要

設置年月	2018年7月開所	運営団体	(一社) 沖縄県助産師会
職員数	4名体制		
職員が有する資格等	助産師、保育士、栄養士、社会福祉士		

妊娠・出産・子育ての相談・支援のほか、自立のため資格取得・就労支援を実施。また、いろいろな体験活動や利用者同士の交流を促すなど集団援助に力をいれている。共同調理、今日のメニュー表など栄養の意識付けを心掛け、季節に合わせたイベントで飽きずに利用できる工夫や卒所後も相談しやすい雰囲気づくりをしている。



■支援の概要

<input type="radio"/> 家事、育児などの実習	<input type="radio"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="radio"/> 同世代との交流	<input type="radio"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="radio"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="radio"/> お金に関する相談
<input type="radio"/> 食料支援や食事提供	共同調理、離乳食調理、行事食など
<input type="radio"/> ママの休息（レスパイト）支援	1室。開所時間内で対応（要相談）
<input type="radio"/> 緊急一時宿泊	状況に応じて対応（要相談）
<input checked="" type="radio"/> 妊娠に関する相談（利用者は対応。要相談）	

■利用について

利用者	<ul style="list-style-type: none"> ●本人に利用の意思がある ●沖縄市に住所がある ●18歳以下（こどもが3歳まで利用可能）
利用までの流れ	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-right: 20px;"> <p>親子健康手帳交付時 利用案内</p> </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>本人の意思により 利用決定、登録</p> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>※見学・来所時は本人からの希望を確認し、ゆくるんからの送迎、保健師同行、パートナーや友人同行などで来所する</p> </div> </div>

2024年11月現在

居場所名	10代ママの居場所 ねいろ（音色）	対象市町村	那覇市民
所在地	非公開		
開所日時	月火木金日 10:00～18:00（休：水土、第5日曜、祝日、6/23、年末年始）		
利用に関する窓口	TEL：098-863-0777 こども家庭センターなは（こどもえがお相談課）		

■施設の概要

設置年月	2023年5月	運営団体	一般社団法人 ある
職員数	3～4名体制（日により変動あり）		
職員が有する資格等	助産師、社会福祉士、保育士、調理師、キャリアコンサルタント		

コンセプト～ひとりじゃないよ、いっしょに考えよう～

- 若年妊産婦に対して、安全・安心に集える居場所で妊娠・出産・育児に関する相談等支援を行う。
- 安定した生活を営むため自立に向けた支援（就労や就学支援、生活サポート）を行う。
- 通院や行政手続き等の同行支援、送迎支援も可能。



■支援の概要

<input type="radio"/> 家事、育児などの実習	<input type="radio"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="radio"/> 同世代との交流	<input type="radio"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="radio"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="radio"/> お金に関する相談
<input type="radio"/> 食料支援や食事提供	個別・共同調理、施設内提供
<input type="radio"/> ママの休息（レスパイト）支援	2室。開所時間内で対応
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急一時宿泊	
<input checked="" type="checkbox"/> 妊娠に関する相談（利用者は対応）	

■利用について

対象者	●那覇市に住所を有する10代の妊産婦とその児
利用までの流れ	<p>親子手帳交付時 利用案内 → 本人の意思により LINE登録 → スタッフが訪問し ヒアリング → 本人との調整の上 来所</p> <p>※友人や関係機関からの紹介でつながるケースもある</p>

居場所名	ママ笑room（ままえみルーム）	対象市町村	南風原町民
所在地	非公開		
開所日時	火・木・金曜日 10:00～15:00（開所は週2日、相談日が週1日）		
利用に関する窓口	TEL：098-889-7028 南風原町こども課（若年妊産婦居場所事業担当）		

■施設の概要

設置年月	2019年4月開所	運営母体	（一社）カナカナ
職員数	5名体制		
職員が有する資格等	助産師、保育士、ソーシャルワーカー、調理師		

親子手帳発行時から対象者への居場所の案内をし、居場所と行政で支援方針を確認、アセスメントシートを元に個に合わせた支援を行う。産前は出産、育児に向けての体作りや物品準備、沐浴指導などを共に行う。産後直後は個別訪問での食事提供でアウトリーチを行い相談を受ける。居場所では育児手技取得支援、通院や手続きの同行支援、送迎支援、就労支援、性教育や家族計画相談支援のほか、年間を通して季節に合わせた行事食やイベントを実施、毎月この成長をスクラップブックで記録し、母子の愛着形成をサポートしたり、モノづくりの楽しさを感じる関わりをしている。



■支援の概要

<input type="radio"/> 家事、育児などの実習	<input type="radio"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="radio"/> 同世代との交流	<input type="radio"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="radio"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="radio"/> お金に関する相談
<input type="radio"/> 食料支援や食事提供	共同調理、お弁当訪問など
<input type="radio"/> ママの休息（レスパイト）支援	
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急一時宿泊	
<input type="checkbox"/> 妊娠に関する相談（利用者は対応）	

■利用について

対象者 利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ●非課税世帯もしくは、非課税世帯相応の世帯 ●南風原町在住者 ●20歳前後まで 		
利用までの流れ	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">親子手帳 交付時 利用案内</div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">関係機関 会議で 利用決定</div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">支援員が 同行して 来所</div> </div> <p style="margin-top: 10px;">※利用につながらないケースや退所後も相談員とつながっている</p>		

2024年11月現在

居場所名	ちいきの保健室 たね	対象市町村	宮古島市民
所在地	宮古島市平良字東仲宗根770-5		
開所日時	月曜日～金曜日 9:00～17:00		
利用に関する窓口	TEL：0980-79-9718 宮古島市家庭保健課（若年妊産婦居場所事業担当）		

■施設の概要

設置年月	2020年6月開所	運営団体	NPO法人ひだまり
職員数	3名体制		
職員が有する資格等	助産師、保育士、精神保健福祉士		

若年妊産婦が孤立することなく安全で安心な居場所で産前産後を過ごし、安定した生活ができるように自立を支援する。背景に問題を抱える妊産婦も多く、身近に頼る人も相談できる人もいない現状があるため、寄り添いを大切にした支援を行っている。



■支援の概要

<input type="checkbox"/>	家事、育児などの実習	<input type="checkbox"/>	学校や仕事に関する相談
<input type="checkbox"/>	同世代との交流	<input type="checkbox"/>	パートナーや家族に関する相談
<input type="checkbox"/>	病院や役所などへの同行や送迎	<input type="checkbox"/>	お金に関する相談
<input type="checkbox"/>	食料支援や食事提供	共同調理、行事食など	
<input type="checkbox"/>	ママの休息（レスパイト）支援	開所時間内、3時間程度で対応（要相談）	
<input checked="" type="checkbox"/>	緊急一時宿泊		
<input type="checkbox"/>	妊娠に関する相談		

■利用について

対象者 利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ●就学援助世帯 ●宮古島市在住者 ●10代で妊娠し、第1子が3歳になるまで（要相談）
利用までの流れ	<p>親子手帳 交付時 利用案内</p> <p>⇒</p> <p>必要時は保健師、 支援員と面談し、 利用を勧める</p> <p>⇒</p> <p>利用 申請書 を提出</p> <p>⇒</p> <p>認定後、 居場所と つながる</p>

居場所名	ママホッ！とステーション	対象市町村	石垣市民
所在地	おおそこ助産院内		
開所日時	月曜日～金曜日 9:00～17:00		
利用に関する窓口	TEL：0980-87-5087 石垣市こども家庭課（福祉係）		

■施設の概要

設置年月	2022年10月開所	運営団体	おおそこ助産院
職員数	5名体制		
職員が有する資格等	助産師、調理師、保育士、支援員		

助産院に来所する他の妊産婦や経験者と交流し、支援者の母親像のイメージやパートナーと共同で育児を行う大切さを事前に体験し、将来設計を見通すきっかけづくりを提供。



■支援の概要

<input type="checkbox"/> 家事、育児などの実習	<input type="checkbox"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="checkbox"/> 同世代との交流	<input type="checkbox"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="checkbox"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="checkbox"/> お金に関する相談
<input type="checkbox"/> 食料支援や食事提供	共同調理、施設内で提供
<input type="checkbox"/> ママの休息（レスパイト）支援	開所時間内で対応（要相談）
<input type="checkbox"/> 緊急一時宿泊	要相談
<input type="checkbox"/> 妊娠に関する相談（受診とともに可能）	

■利用について

利用者 対象者	<ul style="list-style-type: none"> ●石垣市在住者 ●おおよそ20歳まで ●5名まで（アウトリーチ含む）
利用までの流れ	<pre> graph LR A[親子手帳交付時 利用案内] --> B[関係機関での 協議により 利用決定] C[助産院受診時の 利用案内] --> B B --> D[保健師 同行で 見学] D --> E[本人の 意思により 利用開始] </pre>
※来所拒否がある場合は訪問対応	

2024年11月現在

居場所名	10代ママくらぶ	対象市町村	県内広域
所在地	那覇会場（第1木曜日）、浦添会場（第3木曜日）		
開所日時	交流会以外はその都度個別対応		
利用に関する窓口	10代ママくらぶ直通 TEL：080-1703-9738		

■施設の概要

設置年月	2012年5月開始	運営団体	一般社団法人ある
職員数	6名体制（その他託児・送迎ボランティア）		
職員が有する資格等	助産師、保健師、社会福祉士、キャリアコンサルタント、保育士		

交流会では送迎支援と同世代交流による息抜き時間を重視し、リラックスした雰囲気が口コミで広がる。LINE相談に随時対応するほか、アウトリーチでの物資支援や同行支援、緊急一時的な宿泊対応も行う。物品寄付や支援連携先など関係団体とつながりながら当事者をサポートしている。



■支援の概要

<input type="radio"/> 家事、育児などの実習	<input type="radio"/> 学校や仕事に関する相談
<input type="radio"/> 同世代との交流	<input type="radio"/> パートナーや家族に関する相談
<input type="radio"/> 病院や役所などへの同行や送迎	<input type="radio"/> お金に関する相談
<input type="radio"/> 食料支援や食事提供	訪問での物資支援（交流会場ではお弁当支給）
<input checked="" type="checkbox"/> ママの休息（レスパイト）支援	
<input type="radio"/> 緊急一時宿泊	法人所有のシェルターにて、対応期間2週間程度
<input checked="" type="checkbox"/> 妊娠に関する相談（利用者は対応）	

■利用について

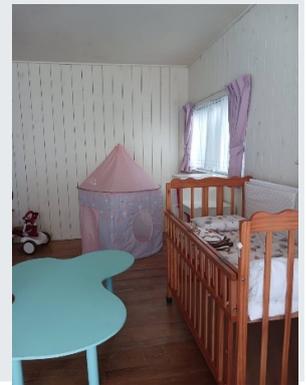
対象者	●10代で妊娠し、出産を決めた人
利用までの流れ	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> チラシ にて広く 周知 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> 当事者の LINE登録で 相談開始 </div> </div> <p>※友人から紹介も多い。 転居により他居場所からの紹介、居場所がない市町村からの連携依頼のケースもある ※交流会への参加はその都度案内</p>

居場所名	おにわ	対象市町村	沖縄県全域
所在地	非公表		
開所日時	24時間365日		
利用に関する窓口	おにわ直通 e-mail : oniwasumaho@gmail.com		

■施設の概要

設置年月	2021年10月開所 (2023年10月より移転)	運営団体	(一社) おにわ
職員数	日勤2～3名 夜間1～2名	利用者数	個室4室。4世帯までの受入れが可能
職員が有する資格等	助産師、保育士、看護師、社会福祉士・精神保健福祉士		

出産前後を安心して過ごすことができる宿泊型の居場所を提供。相談支援や生活支援、病院の受診や行政手続きなどの同行支援を実施。市町村や関係機関と連携し、入所時から退所後に向けた生活整備等の支援を行っている。退所後も、必要に応じて、アフターケアを実施。室内のリフォームは、卒業生たちが関わって仕上げられたもの。琉大医学部と連携し、本人が望めば琉大病院での出産受入れも可能。



■支援の概要

○	家事、育児などの実習	○	学校や仕事に関する相談
△	同世代との交流	○	パートナーや家族に関する相談
○	病院や役所などへの同行や送迎	○	お金に関する相談
○	食料支援や食事提供	共同調理、行事食など	
△	ママの休息（レスパイト）支援		
△	緊急一時宿泊	ケースに応じて検討可	
△	妊娠に関する相談（退所者は対応）		

■利用について

利用者 利用条件	<ul style="list-style-type: none"> ●利用料は無料 ●産前産後のおおよそ4ヶ月（状況に応じて異なる。また、短期間の利用可） ●県内の妊娠相談窓口等を利用した者のうち、相談内容等から支援の必要性の高い妊産婦
利用までの流れ	<pre> graph LR A[設置元の沖縄県により周知] --> B[市町村や関連団体等からおにわへ連絡] B --> C[ケース会議（要対協）] C --> D[本人の見学と意思により利用決定] </pre>

発行：沖縄県  こども未来部こども家庭課 098-866-2174

編集：zeroplace合同会社  050-1751-9354

無断で複製、転載、転用、改変等することを固く禁じます。